

表紙等・目次

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	アジア経済
巻	51
号	6
発行年	2010-06
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00007096

アジア 経済

Vol.51 No.6

20106

論 文

同胞の「帰還」

岡 奈津子

——カザフスタンにおける在外カザフ人呼び寄せ政策——

ツェリノグラード事件再考

半 谷 史 郎

——「停滞の時代」のソ連の民族政策——

特別連載

アジ研の50年と途上国研究

細 野 昭 雄

第3回 ラテンアメリカ地域研究の創造と発展

書 評

アジア経済研究所

IDE-JETRO

『アジア経済』への投稿について

本誌は1960年に、発展途上地域を対象とした社会科学分野の専門的学術誌として創刊され現在に至っています。発展途上地域研究の発展に貢献するため、誌面を広く所内外の研究者に開放し、質の向上に努めています。

- 本誌は常時投稿を受け付けています。どなたでも自由に投稿できます。受け付ける原稿は、発展途上地域（アジア、アフリカ、ラテンアメリカ、中東、オセアニア、旧ソ連・東欧圏など）を対象としたもので、政治、経済、社会、法律などに関する論文、研究ノート、研究レビュー、資料、現地報告、研究機関紹介、書評などで、未発表のものに限ります。なお、本誌に掲載された原稿の内容に関するご意見も投稿として受け付けます。使用言語は日本語に限ります。
- 本誌は創刊以来原稿検討制度を維持しています。幾度かの制度改定を経て、現在は以下のような方式を採用しています。

提出された原稿は、当研究所職員・外部投稿者の別なく、当研究所内外の2名以上のレフェリーによる査読を経て、編集委員会において採用の可否を決定します。査読に当たっては、予断を排し客観性を保つために、レフェリーに対しては原稿執筆者の名前を伏せて依頼し、原稿執筆者に対してもレフェリーの名前は通知しません。

- 原稿の分量は、論文・研究ノートは最大4万字（400字×100枚）、書評は6400字、その他は1万6000字までとします（制限字数を超える原稿はお受けできません）。図表は、大小にかかわらず1点1枚（400字）とします。400字の要旨を必ず付けて下さい。目次の一覧も付記して下さい。タイトルには英訳を付けて下さい。原稿には投稿者の所属、肩書き、および連絡先（住所、電話・FAX番号、メールアドレス）を付記し、氏名にはフリガナとローマ字表記を添えて下さい。オリジナルに必ずコピーを2部添えて提出して下さい。執筆要領は編集部宛に請求して下さい（当研究所のホームページからもダウンロードできます。<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Ajia/pdf/yoko.pdf>）。
- 採用された原稿は、すべて署名原稿として扱い、最終稿を電子媒体で提出していただきます（一太郎、Word、Excel以外はテキストファイルで）。
- 採用された上、『アジア経済』に掲載された論文などの著作権は、アジア経済研究所に帰属するものとします（したがって、他所で当該論文などを転載などする場合は、アジア経済研究所の許諾が必要となります）。『アジア経済』に掲載された論文などを、アジア経済研究所が全文データベース化し、電子媒体で公開することもありますのでご了承下さい。
- 掲載された論文の抜き刷りを必要とする場合は、実費で作成します。原稿は採用の可否にかかわらず返却しません。
- 原稿の送り先、連絡先——〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2
独立行政法人日本貿易振興機構 アジア経済研究所研究支援部出版企画編集課『アジア経済』編集部
電話 043-299-9539
Eメールでも受け付けます。アドレスは ajiak@ide.go.jp です。

本誌の編集方針、企画の審議、原稿の審査は下記編集委員会が行っています。

平成22年度編集委員会——委員長：平野克己、委員：荻野洋司、柏原千英、川村晃一、久保公二、
佐藤 章、佐藤幸人、辻田祐子、藤田麻衣、寶劔久俊、
松原浩司、村上 薫、望月克哉、山岡加奈子

編集部：梶山貴史

ア ジ ア 経 済

第 51 卷 第 6 号

2010 年 6 月

目 次

論 文

- 同胞の「帰還」……………岡 奈津子…………… 2
——カザフスタンにおける在外カザフ人呼び寄せ政策——
- ツェリノグラード事件再考……………半 谷 史 郎……………24
——「停滞の時代」のソ連の民族政策——

特別連載

アジア研の 50 年と途上国研究

- 第 3 回 ラテンアメリカ地域研究の創造と発展……………細 野 昭 雄……………43

書 評

- 中村亨著『経済発展の計量分析』……………野 上 裕 生……………67
-

2010年ジェトロアジア経済研究所夏期公開講座のご案内

- 開催期間：2010年7月6日(火)から8月10日(火)まで全10コース（以下ご参照ください）
- 会場：ジェトロ本部5階 ABC 会議室（東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル5階）
（アクセスマップ：<http://www.jetro.go.jp/jetro/profile/map.html>）
- 受講料：1コース当たり 一般 4,000円
アジ研賛助会員・個人利用会員/ジェトロメンバーズ/学生 2,000円
※コース1「アジア経済研究所創立50周年記念：発展途上国研究への招待」は無料です。
- 定員：各コース 100名
- お申し込み：お申し込み方法等詳細につきましては、当研究所ホームページ
（<http://www.ide.go.jp/Japanese/Event/Seminar/2010summer.html>）をご参照ください。
- お問い合わせ：日本貿易振興機構アジア経済研究所 研究支援部成果普及課 佐藤，根本
TEL：043-299-9536 FAX：043-299-9726 E-mail：seminar@ide.go.jp

2010年ジェトロアジア経済研究所夏期公開講座 プログラム

コース1	コース2	コース3	コース4	コース5
開催日 7/6(火) 14:00-16:00	開催日 7/12(月) 10:30-16:30	開催日 7/13(火) 10:30-16:30	開催日 7/16(金) 10:30-16:30	開催日 7/20(火) 10:30-16:30
アジア経済研究所創立50周年記念：発展途上国研究への招待	中国の省エネルギー・環境対策の新展開	現代ラテンアメリカを動かす人々	中国の現在(いま)：日本と肩を並べる隣国の現実	朝鮮社会主義体制の行方
モデレーター：川中豪（地域研究センター主任調査研究員），パネリスト：重富真一（地域研究センター東南アジアI研究グループ長），武内進一（JICA 研究所上席研究員），丸川知雄（東京大学社会科学研究所教授）	講師：堀井伸浩（九州大学大学院経済学研究院准教授），大塚健司（新領域研究センター環境・資源開発研究グループ主任研究員），沈中元（日本エネルギー経済研究所グループリーダー）	講師：近田亮平（地域研究センターラテンアメリカ研究グループ副主任研究員），宇佐見耕一（地域研究センターラテンアメリカ研究グループ長），星野妙子（地域研究センター上席主任研究員）	講師：唐亮（早稲田大学政治経済学術院教授），唐成（桃山学院大学経済学部准教授），丁可（地域研究センター東アジア研究グループ研究員）	講師：中川雅彦（地域研究センター東アジア研究グループ主任研究員），宮本悟（聖学院大学総合研究所准教授），文浩一（一橋大学経済研究所 COE 研究員），朴在勲（朝鮮大学校准教授）
コース6	コース7	コース8	コース9	コース10
開催日 7/26(月) 10:30-16:30	開催日 8/3(火) 10:30-16:30	開催日 8/4(水) 10:30-16:30	開催日 8/6(金) 10:30-16:30	開催日 8/10(火) 10:30-16:30
食料危機とアジアコメ輸出国の戦略	タックシン追放後のタイ政治：権力闘争と民主主義の行方	南アジアの紛争	経済開発のためのモデル分析入門	中東アラブ諸国の市場と企業
講師：久保研介（開発研究センター開発戦略研究グループ副主任研究員），塚田和也（開発研究センターマクロ経済分析グループ副主任研究員），重富真一（地域研究センター東南アジアI研究グループ長）	講師：今泉慎也（開発研究センター法・制度研究グループ副主任研究員），玉田芳史（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科教授），船津鶴代（新領域研究センター環境・資源研究グループ副主任研究員）	講師：中西嘉宏（地域研究センター東南アジアII研究グループ研究員），近藤則夫（地域研究センター南アジア研究グループ長），荒井悦代（地域研究センター南アジア研究グループ副主任研究員）	講師：野上裕生（開発研究センター主任調査研究員），植村仁一（開発研究センターマクロ経済分析グループ長），井上武（地域研究センター南アジア研究グループ副主任研究員）	講師：土屋一樹（地域研究センター中東研究グループ副主任研究員），齋藤純（地域研究センター中東研究グループ研究員），福田安志（地域研究センター中東研究グループ）

※講師，テーマは変更の可能性がありますこと，予めご了承ください。

アジア経済研究所の最近の刊行書

- (価格は消費税込価格です)
- ◆研究双書 <A5判, 上製本>
- | | | | | |
|-----|--------------------------------|------------|--------|--------|
| 571 | アジア諸国の鉄鋼業——発展と変容 | 佐藤 創編 | 351 p. | 4620 円 |
| 572 | 韓国主要産業の競争力 | 奥田 聡・安倍 誠編 | 255 p. | 3360 円 |
| 573 | 戦争と平和の間——紛争勃発後のアフリカと国際社会 | 武内進一編 | 400 p. | 5355 円 |
| 574 | 台湾の企業と産業 | 佐藤幸人編 | 325 p. | 4305 円 |
| 575 | オーストラリアの対外経済政策と ASEAN | 岡本次郎著 | 316 p. | 4200 円 |
| 576 | 岐路に立つ IMF ——改革の課題, 地域金融協力との関係 | 国宗浩三編 | 248 p. | 3255 円 |
| 577 | アジア開発途上諸国の投票行動——亀裂と経済 | 間 寧編 | 332 p. | 4305 円 |
| 578 | 地域の振興——制度構築の多様性と課題 | 西川芳昭・吉田栄一編 | 260 p. | 3465 円 |
| 579 | 変容するベトナムの経済主体 | 坂田正三編 | 288 p. | 3780 円 |
| 580 | インド民主主義体制のゆくえ——挑戦と変容 | 近藤則夫編 | 410 p. | 5250 円 |
| 581 | 現代アフリカ農村と公共圏 | 児玉由佳編 | 307 p. | 3990 円 |
| 582 | ポスト民主化期の台湾政治——陳水扁政権の8年 | 若林正丈編 | 342 p. | 4410 円 |
| 583 | 開発途上国と財政——歳入, 債務, ガバナンスにおける諸課題 | 柏原千英編 | 294 p. | 3780 円 |
| 584 | 新興民主主義国における政党の動態と変容 | 佐藤 章編 | 341 p. | 4410 円 |
- ◆アジアを見る眼 <新書判>
- | | | | | |
|-----|---------------------------------|--------------|--------|--------|
| 110 | 社会主義後のウズベキスタン
——変わる国と揺れる人々の心 | ティムール・ダダバエフ著 | 216 p. | 1029 円 |
| 111 | 貧困国への援助再考——ニカラグア草の根援助からの教訓 | 加賀美充洋著 | 166 p. | 1029 円 |
| 112 | インド 児童労働の地をゆく | 田部 昇著 | 293 p. | 1470 円 |
- ◆アジア研選書 <A5判>
- | | | | | |
|----|-----------------------------|--------------|--------|--------|
| 14 | 21世紀ラテンアメリカの左派政権：虚像と実像 | 選野井茂雄・宇佐見耕一編 | 347 p. | 4515 円 |
| 15 | 中国 産業高度化の潮流 | 今井健一・丁可編 | 286 p. | 3780 円 |
| 16 | インド経済：成長の条件 | 小田尚也編 | 243 p. | 3255 円 |
| 17 | 現代中国の政治的安定 | 佐々木智弘編 | 188 p. | 2415 円 |
| 18 | 中国農村改革と農業産業化 | 池上彰英・寶劔久俊編 | 266 p. | 3465 円 |
| 19 | 韓国の FTA——10年の歩みと第三国への影響 | 奥田 聡著 | 247 p. | 3255 円 |
| 20 | 中国の持続可能な成長——資源・環境制約の克服は可能か？ | 堀井伸浩編 | 287 p. | 3780 円 |
| 21 | 新興諸国の資本財需要——ロシアとベトナムの工作機械市場 | 水野順子編 | 195 p. | 2625 円 |
| 22 | メコン地域 国境経済をみる | 石田正美編 | 456 p. | 5985 円 |
- ◆情勢分析レポート <A5判>
- | | | | | |
|----|--|-----------------|--------|--------|
| 10 | アフリカ開発援助の新課題
——アフリカ開発会議 TICAD IV と北海道洞爺湖サミット | 吉田栄一編 | 195 p. | 1575 円 |
| 11 | 朝鮮社会主義経済の現在 | 中川雅彦編 | 94 p. | 1050 円 |
| 12 | アジア・コメ輸出大国と世界食料危機
——タイ・ベトナム・インドの戦略 | 重富真一・久保研介・塚田和也著 | 122 p. | 1155 円 |
| 13 | パキスタン政治の混迷と司法
——軍事政権の終焉と民政復活における司法部のプレゼンスをめぐる | 佐藤 創編 | 112 p. | 1155 円 |
| 14 | 2009年インドネシアの選挙
——ユドヨノ再選の背景と第2期政権の展望 | 本名 純・川村晃一編 | 191 p. | 1890 円 |
- ◆統計資料シリーズ <A4判>
- | | | | | |
|----|------------------------|-----------------|--------|--------|
| 92 | カンボジアのマクロ計量モデルと経済・社会統計 | 植村仁一著 | 194 p. | 3570 円 |
| 93 | 貿易指数と貿易構造の変化 | 野田容助・黒子正人・吉野久生編 | 330 p. | 6195 円 |
- ◆I.D.E. Occasional Papers Series <B5変型判>
- | | | | | |
|----|---|-------------------|--------|--------|
| 42 | African Rural Livelihoods under Stress
——Economic Liberalization and Smallholder Farmers in Malawi | by Tsutomu TAKANE | 163 p. | 3570 円 |
|----|---|-------------------|--------|--------|
- ◆その他
- | | | | |
|--------------|---------------------------|--------|--------|
| アジア動向年報 2010 | (A5判・上製本・本文2色刷) アジア経済研究所編 | 592 p. | 6615 円 |
|--------------|---------------------------|--------|--------|

Vol. LI, No.6

AJIA KEIZAI

June 2010

CONTENTS

Articles

- The “Return” of Co-ethnics:
Kazakhstan’s Migration Policy toward Ethnic Kazakhs AbroadNatsuko Oka
- The Tselinograd Incident Reconsidered:
Soviet Nationalities Policy during “the Era of Stagnation”.....Shirō Hanya

Special Feature

- Fifty Years of IDE and Studies on Developing Countries
III Creating Latin American Studies in JapanAkio Hosono

Book Review

- Toru Nakamura, *Econometric Analysis of Economic Development*Hiroki Nogami

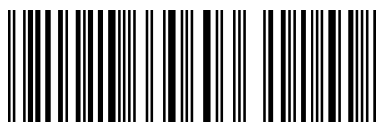
Monthly Journal of
Institute of Developing Economies

Japan External Trade Organization

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba, 261-8545, Japan

定価 1050 円 本体 1000 円
(賛助会員の購読料は会費に含む)
(本誌は再生紙を使用しております)
アジア経済通巻 574 号

雑誌 01433-6



4910014330603
01000